

喧騒から離れ、凜とあり続け

全国有数の「玉露」の産地として知られる京田辺を訪れると、
茶畑の鮮やかな緑が目飛び込んできた。

一休さんの寺として親しまれる酬恩庵一休寺、
国宝の十一面観音立像を安置する大御堂観音寺など、
長い長い歴史を持つ、自然豊かな京田辺が旅人を迎え入れてくれる。

この地に流れている時間は、どこまでも穏やかで上質だ。

酬恩庵 一休寺 庭園 (名勝)



菊紋の扉



一休和尚坐像(国指定重要文化財)

酬恩庵 一休寺

Shuon-an Temple Ikkyū-ji Temple

“とんちの一休さん”のお寺として有名な酬恩庵(通称・一休寺)。
康正2年(1456年)、一休禪師はこの地にあった大応国師ゆかり
の妙勝寺を再興し、傍に大応の恩に酬いるという意味の酬恩庵を
結び、63歳から88歳で示寂するまでここを拠点としました。その後
は一休の寺として一休寺の名で親しまれています。

拝観時間 / 9:00~17:00 拝観料 / 大人500円、子ども250円
電話 / 0774-62-0193 精進料理 / 要予約
駐車場 / 300円 交通 / 近鉄新田辺駅・JR京田辺駅から徒歩約20分

大御堂観音寺

十一面観音立像

国宝

Omido Kannon-ji Temple Eleven-faced Kannon Standing Image

天平文化の華やかさと木心乾漆造の円熟
した文化を今に伝える、わが国を代表する
奈良時代彫刻の名作です。本庵の西には
延喜式内社、地祇神社があります。

拝観時間 / 9:00~17:00
志納料 / 400円 電話 / 0774-62-0668
交通 / 近鉄三山木駅・JR三山木駅から
奈良交通バスで「普賢寺」下車すぐ



寿宝寺

十一面千手千眼観音立像

国指定重要文化財

Juhou-ji Temple Eleven-faced Thousand-armed
and thousand-eyed Kannon Standing Image

光のあたり方で表情が変わる様子が魅力的
な、千手観音立像。平安時代後期の作で、実
際に千の手、千の眼がある観音像は、日本で
3体しかないといわれています。

拝観時間 / 9:00~17:00(前日までに要予約)
拝観料 / 300円 電話 / 0774-65-3422
交通 / 近鉄三山木駅・JR三山木駅から徒歩約5分



る



酬恩庵 一休寺
本堂 国指定重要文化財

一休とんちロード

とんち話を楽しみながら
のんびり散歩♪

全長約600m!15ヶ所の電柱に22枚の案内標識

一休さんと縁の深い京田辺市。近鉄新田辺駅・JR京田辺駅から一休寺まで、とんち話を探しながら京田辺のまちを散歩してみませんか?「一休とんちロード」と呼ばれる600m続く道中の電柱には、「一休かるた」を活用した一休さんの逸話を記した案内板が設置されています。近鉄新田辺駅とJR京田辺駅、一休寺には一休とんちロードを紹介する看板が設置されています。



京都府京田辺市は、 全国有数の玉露の産地です。

京田辺市のお茶は日本茶の最高峰と言われ、ふくよかな香りと甘さ、うまみがあるのが特徴です。お茶に含まれる旨味成分のアミノ酸(テアニン)は、日光にあたることで渋み成分のカテキンに変わります。玉露の場合は、茶園に覆いをかぶせ日光を遮って栽培するため、カテキンへの変化が少なく、うまみが多く含まれるようになります。



玉露で一服
ほっとひといき